

# 「責任感が技術を育む」 独自の鏡面加工技術で ワンランク上の金型パーツを！

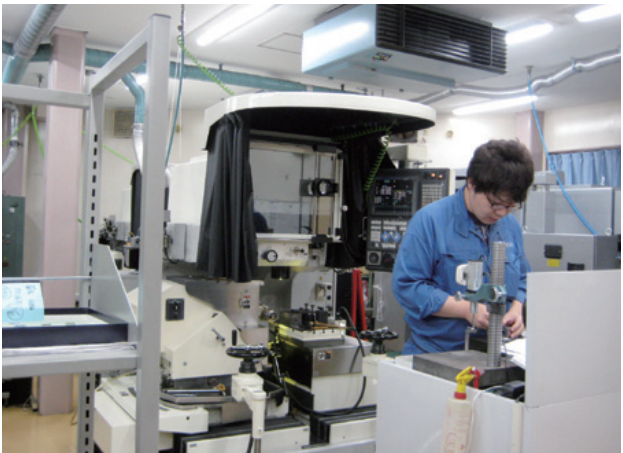
アピック

アピック（川崎市高津区宇奈根、新井堅司社長、044・833・2406）

は、電子部品用金型部品を主とする超硬合金の精密研削加工を主業としている。

妥協を許さない、高精度・高品質のパーツ一品一品の集積こそが「金型の価値」であり、優れた製品造りの基本との考えのもとで、昭和55年に創業して以来、自社製品の金型パーツはもとより、いかなる単品パーツのご注文にも迅速に対応し、常に高品質・低コスト・短納期をお約束して実績を重ね高い評価を得ている。

1ミクロンの加工精度や独自の鏡面加工技術が大きな強みであり、設備の面でも最新機種を導入することで、お客様からのあらゆるご要望にお応えしている。



工場内の様子



新井堅司社長

同社は高い技術力を誇っているが、同時に人を大切にする企業でもある。最新鋭の研削機を扱うのは人であり、人材の育成こそが高い技術力の礎になっていると認識しているからだ。ベテランから若手従業員へ永年の技術を継承することはもちろん、工場長のもとで個々が品質と納期に責任を持つことによって現場は自立的に機能し、高い生産能力を発揮している。結果として同社の高品質な製品が生まれ、取引先からの厚い信頼へとつながる好循環を生んでいるのだ。

お客様からのご要望に真摯に向き合い、高品質な製品を一つひとつ生み出すことで信頼に込める、というものづくりの原点を具現化している同社は、今後も何事にもチャレンジしていく企業として成長し続ける。